

著：安齋 徹

ソーシャルZ

社会のために女子大学で、できること

社会のために奮闘する Z 世代『ソーシャル Z』の記録

本書は女子大学の教育実践を通して、Z 世代の若者たちがどのように社会課題と向き合い、行動し、成長していくのかを描いた一冊です。著者が長年にわたり携わってきたフィールドワーク型授業や、企業や地域との連携プロジェクトを通じて、学生たちは性役割に縛られることなくリーダーシップを発揮し、「誰かのために本気で考え、動く力」を育んでいきます。教室を飛び出し、企業や地域と手を携えて実践を重ねるその姿は、閉塞感漂う社会に風穴を開ける新しい希望です。

◆目次

- 第1章 ジェンダー平等の現状 ～女性活躍後進国～
- 第2章 女子大学の存在意義 ～人材育成の基礎固め～
- 第3章 Z 世代の価値観 ～社会のために～
- 第4章 地域の活性化 ～地域の未来のために～
- 第5章 陸前高田フィールドワーク ～生き方の問い直し～
- 第6章 安齋ゼミの挑戦 ～日本一のゼミを目指して～
- 第7章 安齋ゼミの活動内容 ～教室を飛び出す学び～
- 第8章 安齋ゼミ生の成長 ～挑戦なくして成長なし～
- 第9章 人材育成のフレームワーク ～未来人材育成モデル～
- 第10章 女子大学の真価 ～女子大学でこそできること～



◆著者略歴

安齋 徹（あんざい とおる）

清泉女子大学地球市民学部教授。1960 年東京都生まれ。一橋大学法学部卒業後、三菱信託銀行（現三菱UFJ信託銀行）に28年間勤務。営業・企画・新商品開発・海外駐在（ニューヨーク）・社長秘書・人事・研修など、多岐にわたる職務を国内外で経験し、組織運営と人材育成の現場に深く関わる。バブル崩壊期や業界変動の渦中をくぐり抜け、ビジネスの現場で実践力を磨いた。

40 代半ばで大学院に進学し「企業人のボランティア」をテーマに研究。51 歳で大学教員に転じ、群馬県立女子大学、目白大学を経て、現在は清泉女子大学地球市民学部教授。実社会と連携しながら「未来の担い手」の育成に力を注いでいる。

ご注文申込書 貴店名 / 帖合	注文数	発売：株式会社三恵社 Tel 052-915-5211 Fax 052-915-5019
	冊	ソーシャルZ 社会のために女子大学で、できること 安齋 徹 250頁 / A5判 / ソフトカバー 定価 2200円＋税 ISBN978-4-8244-0144-1 C0036
ご注文は、JRCへ FAX03 - 3294 - 2177（TEL：03 - 5283 - 2230） 株式会社 JRC 経由で、すべての取り次ぎへの出荷が可能です。返品は長期にお受け致します。		

※取次配本はありません。